



2018. 5/7(Mon)-26(Sat)

輔仁カトリック大学, 台北市 http://www.med.fju.edu.tw/webs_EN/aboutus.html
【実習施設】
 新光呉火獅記念醫院 <http://www.skh.org.tw/>
 国泰綜合醫院 <http://www.cgh.org.tw/tw/index.html>
 耕莘醫院 <http://www.cth.org.tw/>

輔仁カトリック大学は、2013年度に佐賀大医学部と国際交流提携を交わした11学部からなる私立の総合大学で、医学部は2000年に設立されました。本学と同様のPBL形式を中心とした4年までの座学、5・6次のクラークシップという6年制のカリキュラムで、皆さんは6年生とともに指導を受けることができます。


実習は、台北市周辺にある3つの大学関連病院を1週間ずつ経験しながら3週間行います。各病院では1つの診療科を選択して実習します。カトリック系大学ならではのホスピス、日本では学べない中医学(漢方の源流です)など、輔仁大学ならではの診療科もそうですが、日本と同様の診療科においても患者や病態の違い、医師のスタイルの違い、学生の實力等、学ぶことは多々あると思います。

教員・指導医との使用言語は英語です。台湾の医学生・医師の英語能力は高いので医学英語の学習にもなります。患者さんとの会話は中国語ですので、基本的に見学型実習です。輔仁カトリック大学のスタッフや学生は受け入れにたいへん熱心で、本学学生を歓迎してくれています。台北の親日的空気、安全性からしてすばらしい経験になると思います。興味がある人は、要項をよく読んで応募してください。

佐賀大学医学部国際交流実施部会 青木 洋介・福森 則男



募集要領

- 応募条件** 募集時点で医学科5年生を対象とします。
 医療者とのコミュニケーションは英語で行われますので、一定水準の英語能力が必要(目安: TOEIC500点以上, TOEFLiBT 等)。
- 募集定員** 2~4名 (応募者多数の場合は、国際交流部会において書類選考を行いません)
- 単位認定** ①または②の単位認定を受けることが可能です
 ①6年次選択コース「海外臨床実習」(教科主任・小田康友)として、最大4単位を取得
 ②6年次地域医療実習2単位+海外臨床実習2単位として取得
- 選考方法** 一次審査: 提出書類および総合学修成績(GPA)、医学英語の成績などにより選考
 二次審査: 英語での面接審査(二次審査の日程は一次審査後に調整します)
- 費用** 授業料・宿泊費(実習施設の寮)は無料です。
 食費、雑費、海外旅行傷害保険などに加入するための費用が必要ですが、全額賄える程度の奨学金が支給される見込みです。
- 奨学金** 日本学生支援機構または佐賀大学学生海外研修支援事業から5~6万円、佐賀大学後援会から5万円、医学部同窓会から1万円、合計11~12万円程度が支給される見込みです。
- 提出書類** 様式はここからダウンロード↓
<http://www.med.saga-u.ac.jp/viewnews.php?newsid=537>

- (1) 必須事項
 様式1: 参加申込書
 様式2: 応募動機および学習計画をA4用紙2枚以内、**英文**でアピールしてください。
- (2) 参考事項(提出は必須ではありませんが、選考に際し参考にします。様式2に記入)
 英語能力について
 ・ TOEFLやTOEIC、英検等の試験によって英語能力が証明できる人は、受験日・スコアを記載して、証明書のコピーを提出してください。
 ・ 英語圏への渡航歴・生活経験なども参考になります。
- 国際交流事業への参加履歴や今後の計画について
 A4用紙1枚以内に日本語で述べてください。たとえば、これまでハワイ大学や輔仁カトリック大学からの交換留学生(毎年6-7月)の受け入れにどのように参加してきたか、今年度参加する意思があるか、ワークショップ終了後に報告会で発表する意志があるか、など。
- 提出方法** メールに「輔仁大学臨床実習」と明記し、提出書類を全てメールに添付して下記メールアドレス宛に提出してください。
- 提出先** 医療教育部門事務室(基礎研究棟2階2208室)【在室時間 9:00~16:00】
 担当者: 植田美穂 nishimih@edu.cc.saga-u.ac.jp 電話 0952-34-2249
- 申込締切** **2018年2月12日(月)必着**
 提出後、3日以内に受付完了メールが届かない場合は、担当者にお問い合わせください。
- 注意事項**
- 本臨床実習への派遣は、佐賀大学・輔仁大学の交流事業の一環ですから、参加者の選抜にあたっては、国際交流事業に対する貢献や、ワークショップで学んだことを本学に還元する意思の有無を重要な参考事項と見做します。
 - 現地でケガや病気をした時に備えて、海外旅行者保険の加入を義務付けています。
 - 奨学金は帰国後1~2か月経ってから振り込まれます。
 - 後援会に入会していない人は、後援会からの奨学金を受けることができません(後援会へは学生課にて随時入会可能です)。
 - 提出書類は必ず正規のWordソフトで作成してください。(フリーソフト等で作成した書類は、開けない場合があります)

近日中にこの募集要領、申請書の様子を医学部ホームページに掲載します。
 5年生にはメーリングリストでホームページのURLを送りますので確認してください